

## 設立総会議事録作成例

### 特定非営利活動法人 ○○○○○ 設立総会議事録

- 1 開催日時 令和○○年○○月○○日 ○時○○分から○時○○分まで
- 2 場所 ○○市○○町 ○○会館○○会議室
- 3 出席者数 ○○人

#### 4 審議事項

- 第1号議案 特定非営利活動法人○○○○○設立に関する件
- 第2号議案 特定非営利活動法人○○○○○定款案承認の件
- 第3号議案 役員選任に関する件
- 第4号議案 令和○年度（初年度）及び令和△年度（翌年度）事業計画案及び活動予算案承認の件
- 第5号議案 設立当初の入会金及び会費の件
- 第6号議案 特定非営利活動促進法第2条第2項第2号及び法第12条第1項第3号に該当することの確認の件
- 第7号議案 **事務所の決定に関する事項**
- 第8号議案 法人成立時の財産目録の件
- 第9号議案 法人設立認証申請の件

定款で「主たる事務所を○○市に置く」とした場合、事務所をどこに置くか（番地まで）議決しておくことが必要（登記上）

#### 5 議事の経過の概要及び議決の結果

議長として○○○○が、議事録署名人として△△△△、××××が選出された。

##### 第1号議案 特定非営利活動法人○○○○○設立に関する件

議長より、設立趣旨書を配布し、この趣旨をもとに特定非営利活動法人○○○○○を設立したい旨を諮ったところ、全員異議なくこれを承認した。

##### 第2号議案 特定非営利活動法人○○○○○定款案承認の件

議長より、定款案を配布し、逐条審議したところ、全員異議なくこれを承認した。

##### 第3号議案 役員選任に関する件

議長より、設立当初の役員の人選について諮り、審議の結果、理事に○○氏、△△氏、××氏、監事に□□氏とすることに全員異議なく承認した。また、理事のうち理事長に○○氏、副理事長に△△氏にすることについても、全員異議なく承認した。

##### 第4号議案 令和○年度（初年度）及び令和△年度（翌年度）事業計画案及び活動予算案承認の件

議長より、令和○年度（初年度）及び令和△年度（翌年度）事業計画案及び活動予算案を配布し、詳細に審議したところ、全員異議なくこれを承認した。

第5号議案 設立当初の入会金及び会費の件

議長より、設立当初の入会金及び会費について諮り、審議の結果、入会金を正会員〇〇〇円、賛助会員〇〇〇円とし、年会費は正会員〇〇〇円、賛助会員〇〇〇円とすることで、全員異議なくこれを承認した。

第6号議案 特定非営利活動促進法第2条第2項第2号及び法第12条第1項第3号に該当することの確認の件

特定非営利活動促進法第2条第2項第2号及び法第12条第1項第3号に該当することについて、満場一致で確認した。

**【定款において、所在地を最小行政区画（市町）までの記載にとどめる場合】**

第7号議案 事務所の決定に関する事項

議長は、当法人の事務所について下記のとおり決定したい旨説明したところ、全員異議なく承認した。

主たる事務所 静岡県△▲市〇△町▲丁目〇番地△号

従たる事務所 静岡県〇〇市△〇町〇丁目▲番地△号〇〇▲アパート〇号

第8号議案 法人成立時の財産目録の件

議長より、設立当初の財産目録案を配布し、全員異議なくこれを承認した。

第9号議案 法人設立認証申請の件

議長より、法人設立の認証申請をするため、下記事項について諮ったところ、審議の結果、全員異議なくこれを承認した。

- ① 設立代表者は、〇〇氏とする。
- ② 役員に決定したものは、令和〇年〇月〇日までに法第20条各号に該当しないこと及び法第21条の規定に違反しないことを誓約し、並びに就任を承諾する書面を提出する。
- ③ 役員のうち報酬を受けるものはいない。
- ④ 申請書の軽微な修正については、設立代表者に一任する。

**役員名簿の「報酬の有無」と整合性をとること**

以上、この議事録が正確であることを証します。

令和 〇年 〇月 〇日

定款で定めた方法により記載する  
(例：署名、署名押印、記名押印)

議長 氏 名 ㊟  
議事録署名人 氏 名 ㊟  
議事録署名人 氏 名 ㊟

- \* 原本は法人事務所に備え置き、申請には写しを提出すること。
- \* 必要に応じて議案を追加すること。